

第544号 2011年6月12日

日本共産党中央区議団

中央区築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570



お元気ですか
志村 たかよし です

防災・震災対策の充実など

区が補正予算案を発表

党区議団の提案 数々実る

中央区は、東日本大震災の経験
を踏まえ、防災・震災対策を強化
する内容を軸とした補正予算案を
発表しました。

これまで日本共産党区議団は、
防災対策等について、議会で繰り
返し要求してきました。

また、東日本大震災や福島原発
事故における放射能への対策につ
いては、3月15日、17日に区長に
申し入れていました（左写真）。



大震災直後の3月15日に区長へ申し入れました

このたび、やっと実現する運び
となりましたが、その主な内容を
お知らせします。

放射線量の測定

福島原発事故による放射線に対
する不安をとりのぞくため、大気
測定を、7月から毎日3ヶ所（保
健所、日本橋・月島両保健センター
の周辺）で、土壌とプールは各1ヶ
所で測定し、ホームページで発表
するとしています。

旧耐震住宅の総点検を実施

81年施行の「新耐震基準」適用
以前に建築された住宅の耐震性に
ついて総点検するとともに、耐震
補強工事を促進するために工事費
助成額を引き上げるとしています。
総点検と使いやすい補強工事助

成の拡充は、党区議団が委員会
でくりかえし求めてきたものです。

より実践的な防災訓練への改善

私（志村）は、防災訓練が実践
的なものに改善することや区の職
員も訓練に参加するよう、くりか
えし提案してきました。

今回、区は大震災をふまえ、避
難所の開設や避難者の誘導、避難
者名簿の作成などの訓練を、すべ
ての防災拠点の訓練で取り入れる
としています。

また、担当する職員が駆けつけ
る訓練もおこないます。
私の提案から実現まで5～6年
かかりました。

簡易ベッドなど防災資器材の充実

党区議団は防災拠点等を視察し、
「災害弱者である高齢者や障害者
のために避難所に簡易ベッド等が

必要」と要求していましたが、今回の補正で、避難所用マットと簡易ベッドを各防災拠点に配備することになりました。

また、広いエリアを照らすバルーン投光器やガスボンベ式発電機も新たに備えます。

分譲マンションの全棟調査

区内にある約700棟すべての分譲マンションにたいして、東日本大震災による被害や影響、管理組合が取り組んでいる防災対策について、アンケート調査を行います。

区は、各管理組合やマンション住民が防災対策の点検調査に取り組めるよう支援するとしています。

区内事業所の震災時の対応調査

区内の従業員の多い企業など1

万社について、大震災の被害状況、初動対応、改善対策等をインターネットを利用したアンケートで調査します。

中止する花火の予算も活用

今年の東京湾大華火祭は、大震災の影響で警察等の警備体制がとれないことなどの理由で中止することとなりました。

今回の補正予算では、この華火祭にかける予定だった予算のうち2億5千万円を補正予算で使うことになったのです。

党区議団は、これまで、3億円以上かける華火祭を一年おきに開催し、その予算を福祉・防災の充実に充てるよう求めてきましたが、今回の補正では、その主張が生きた内容になったのではと思っています。

東日本大震災 被災地 報告④

岩手県大槌町 「大槌駅」

吉里吉里から大槌町にむかいました。

大槌駅からも、その周辺からも以前の面影を見つけないことは困難でした。



ホームをつなぐ階段は面影も無く…



ゆがんだ大槌駅の看板



線路道を大きくはずれたレールが無惨な姿を見せていました



この駅を電車が走るのはいつでしょうか

「意見、ご要望など、お気軽にご連絡ください」(01963-01000)